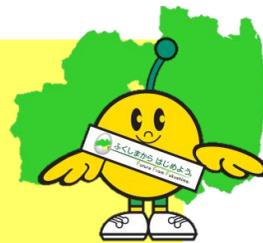


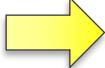
福島県年次経済報告書

(令和元(平成31)年)



令和元(平成31)年の1年間の各種指標の動きを「福島県年次経済報告書」としてまとめたものです。

■令和元(平成31)年福島県経済概況■

総合判断 判断変化方向 	令和元(平成31)年(2019年)の福島県経済は、建設需要において減少傾向がみられたものの雇用・労働が堅調に推移するなど、全体としては緩やかな持ち直しの動きが続いた。
--	---

■個別判断■

分野別	変化方向	判断
個人消費		総じて堅調な動きが続いたものの、一部に弱い動きがみられた。
建設需要		復興需要は高水準が続いたもののピークが過ぎ、新築住宅着工戸数及び業務用建築物着工工事は減少が続いた。公共工事は持ち直しの動きがみられた
生産活動		弱い動きがみられた。
雇用・労働		雇用は依然として高水準で推移した。労働は緩やかな回復傾向がみられた。
物価		企業物価指数、消費者物価指数はともに上昇した。
企業・金融		企業倒産は、減少に転じた。金融機関預貸残高は、預金残高が増加に転じ、貸出残高は高止まりの動きがみられ、貸出金利は下降した。

福島県年次経済報告書(令和元(平成31)年)のポイント

- § 令和元(平成31)年の福島県の経済を振り返ると、建設需要において減少傾向が続きながらも、雇用・労働が堅調に推移し、緩やかな持ち直しの動きが続いた。
- § 建設需要……新築住宅着工戸数及び業務用建築物着工工事は減少が続いた。公共工事請負金額については前年を上回った。
- § 生産活動…鉱工業指数(原指数)は弱い動きがみられ、生産指数及び出荷指数は前年を下回り、在庫指数は前年を上回った。
- § 雇用・労働……所定外労働時間指数などは前年を下回ったものの、新規求人倍率や現金給与総額指数などが前年を上回り、雇用保険受給者実人員は前年を下回った。

福島県企画調整部統計課

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号

電話 024-521-7148

E-mail toukei@pref.fukushima.lg.jp

